



学校だより

おい大空

令和3年9月30日

佐久平浅間小学校

NO. 6

文責 教頭(石坂)

知恵の木の日

「学級の宝の活動」にじっくり取り組んだ二日間

佐久平浅間小学校では、1～2年生の生活科と3～6年生の総合的な学習の時間を「知恵の木科」とし、子どもと教師が正答のない諸課題に一意専心して取り組む探究的な学習「学級の宝の活動」を大切にしています。

今年も、クラスごと子どもたちの興味関心をもとに、各クラスの「学級の宝の活動」に取り組んできましたが、9月21日と22日は「知恵の木の日」として、自分たちのやりたい「学級の宝の活動」にじっくりと取り組む二日間としました。コロナ禍で、調理や交流などの活動が制限される中ではありますが、この二日間は今できる活動を思い切り楽しんで取り組む姿が見られました。



秋の交通安全教室

秋の全国交通安全運動に合わせて、9月24日(金)は交通安全教育支援センターの方を講師にお招きし、交通安全教室を行いました。

今年は、「車の死角」「内輪差」など実際の自動車や自転車を見ながら講習を受けることができました。自分や他人の命を守るための大切な学習となりました。



長野県では、一昨年度より自転車保険への加入が義務化されています。自転車を利用中の事故により、他人にけがをさせたしまった場合に備えて、相手の生命や身体の損害を補償できる自転車保険に加入しましょう。

また、自転車に乗る際は、必ずヘルメットをかぶるよう、おうちの方からの声かけもよろしくをお願いします。

■ 10月の予定

- 1日(金) 計画休業(教育研究集会)
学校徴収金振替日
- 5日(火) 後期児童会①
- 6日(水) 来入児健康診断
- 8日(金) 計画休業(教育課程研究協議会)
- 11日(月) 服のチカラプロジェクト⑦
- 12日(火) クラブ顔合わせ会
- 14日(木) 音楽会①(児童)
- 15日(金) 音楽会②(保護者)
- 18日(月) クラブ①
- 19日(火) ～20日(水) 6年生修学旅行
- 21日(木) 6年生計画休業
- 25日(月) 服のチカラプロジェクト⑧
- 26日(火) 後期児童会②

「全国学力・学習状況調査の結果から」

本年度、全国の6年生が行いました全国学力・学習状況調査の結果をもとに、本校児童の学力の実態分析を行いました。

1 【国語】

- 全体の正答率については、分類項目の全てにおいて全国平均・県平均を上回りました。
- 特に、「思考力・判断力・表現力」において大きく上回り、目的に応じて自分の知っていることを生かして話したり、大切な言葉をとらえて自分の考えを伝えたりする部分が高くなっています。
- 問題形式では、「選択式」「記述式」「短答式」すべてにおいて上回りました。

2 【算数】

- 全体の正答率については、分類項目の全てにおいて全国平均・県平均を上回りました。
 - 「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」ともに上回っており、数字やグラフから特徴や関係性を見つけ出したり、自分の知っている式を活用して答えを求めたりする部分が高くなっています。
 - 問題形式では、「選択式」「記述式」「短答式」すべてにおいて県・全国平均を上回りました。
- ※無回答率は、国語、算数ともに全国の値を下回り、粘り強く問題に取り組みました。

3 【今後に向けて】

開校から7年目を迎え、本校のこれまでの全国学力・学習状況調査の結果も大きく伸びてきています。開校当初から県平均と全国平均を上回っていましたが、年数を重ねるごとに県平均や全国平均を超える数値も高くなり、ここ3年間（R2年は未実施）では、全体的に県平均と全国平均を大きく上回る結果となっています。

そこには、本校のグランドデザインにもある重点「ちがいをチカラにかえる授業づくり」の中で、成長段階に合わせた「書く」ことを大切にされた言語活動と「アイデア交換タイム」で自分にはない友の考えにふれ、様々な考え方や見方を身につける授業を、教師、子どもが粘り強く続けてきた成果だと思えます。

今後も、教師は子どもたちに魅力ある授業を提供できるように教材研究を重ねていきます。授業では、子どもたちから生まれる疑問や思いを「学習問題」に据えた学習をもとにして、その学習問題を解決するため「見通し」を共有しながら、自ら考えること、友とアイデアを交換することを大切にします。そして、この時間にできたことやわかったことを「書いてまとめる」ことで、できた喜びや次の時間への思いをもち、「学びに向かう力」を伸ばしていきます。

4 【生活の様子】

- ①学校に行くのを楽しみにしている児童が多い。
 - ②学校のきまりを守っている児童が多い。
 - ③毎日朝ご飯を食べてきている児童が多い。また、毎日決まった時間に起き、決まった時間に寝ている児童が多い。
 - ④自己肯定感の高い児童が多い。
 - ⑤難しいことでも失敗を恐れずに挑戦している児童が多い。
 - ⑥人が困っているときに進んで助けている児童が多い。
 - ⑦どんな理由があってもいじめはいけないことだと考えている児童が多い。
 - ⑧人の役に立つ人間になりたいと考えている児童が多い。
 - ⑨どんな理由があってもいじめはいけないことだと考えている児童が多い。
 - ⑩読書が好きな児童が多く、1日の読書時間が長い。また、新聞を読んでいる児童も多い。
 - ⑪家で自ら計画を立てて勉強している児童が多い。
 - ⑫地域や社会貢献について考えている児童が多い。
 - ⑬ICT機器を利用しながらも、学級の友だちとの話し合い活動を通じて、自分の考えを深めたり、広めたりできている児童が多い。
 - ⑭令和2年度、新型コロナウイルス感染症拡大で臨時休業にあった期間において、学校からの動画配信やプリントなどを活用しながら、計画的に学習に取り組むことができたと考えている児童が多い。
- ※上記のような内容から、家庭での教育がしっかり行き届いていることがわかります。日々ご協力をいただきありがとうございます。上記の質問事項はいずれも学力と相関関係があることが分かっています。今後ご家庭でお声かけをお願いします。